

中部学院大学・関高校連携企画 看護・リハビリ体験セミナー

対 象： 3年生希望者 場 所： 中部学院大・関キャンパス

日 時： 平成26年8月5日(土) 9:30 ~ 11:30

講 師： 山田静子看護学科長を含む看護学科教員、林典雄教授(理学療法学科)

注射法や超音波エコーの模擬体験のほか、最新の施設・設備を見学しました！



古田学長の挨拶



注射法の模擬体験

- 本日は、**中部学院大学・関キャンパス**での看護・リハビリ体験セミナーです。参加者は生徒15名、保護者2名。最初に古田善伯学長(岐阜大学元副学長)より、ご挨拶がありました。古田先生は、関高出身の大先輩であり、高校時代は柔道部で活躍された方です。
- 看護学科では、学科長の山田静子先生やスタッフの方々のご指導で、注射法の模擬体験にチャレンジしました。リハビリ学科では、林典雄先生やゼミ生の方々のご指導で、超音波エコー評価にトライしました。



超音波エコー評価の体験



現役学生との対話

- 事務の方から、入試方法や入学手続き、奨学金、学生生活、就職状況について、分かりやすく説明していただきました。
- 関高出身者をはじめとする学生さんが学内を案内してくださいました。どんな質問にもていねいに答えていただけました。

<生徒の感想>

- 今日はとても充実した半日になりました。林典雄先生の研究室で模擬体験を行うことができました。高校生ふたりのために、大学生の方たちも熱心に教えてくださり、とてもありがたかったです。また**理学療法に対する関心が大きくなったし「勉強頑張ろう！」**と思えました。今日の体験を企画してくださった方々に感謝です。ありがとうございました。
- 今日の見学会では、**貴重な体験がたくさんできて楽しめたし、より理学療法という分野に興味を持つことができました**。理学療法の体験は2人だけだったけど、研究室にも入りぜいたくな体験ができたのでよかったです。今日の経験を将来に生かせればと思います。
- 今日の中部学院大の見学会に参加し、看護師を目指そうって思いを新たにすることができました。中部学院大の「福祉からの看護」という視点が私にとって魅力的でした。福祉社会になっていく上で、福祉の面からも学習できることは大事だと思います。看護に加え、福祉についても学べるのがいいと思いました。中部学院大には、在宅看護、新生児など、看護についての経験・知識が豊富な先生方がたくさんいらっしゃいます。だから、**学生にとって国家試験を通過した後、いざ看護師として働くってなった時の強みになるんじゃないかな**と思いました。注射の体験は他のオープンキャンパスでは体験できなくて、とてもいい経験になりました。行ってよかったです。ありがとうございました。
- 注射法の体験、赤ちゃん人形の抱き方体験など、実際に看護学部でやることをやらせてもらえて、いい経験になりました。学部についても説明もしてもらえたので参考になりました。
- 注射体験など貴重な体験をさせてもらって良かったです。いつもは自分が注射をしてもらう側で、**逆の立場になってやってみると不思議な感じ**でした。体験中に先生方や現役の大学生の方からいろんな話を聞いてとても参考になりました。
- 看護師がどのような仕事なのかよく分かりました。面接の時に役立つ話が聞いて良かったです。注射を打ったのは初めてだったので、貴重な体験になりました。参加してよかったです。
- 中部学院には初めて訪れたのだが、自転車でも通学が苦にならない近さであった。また校舎が綺麗で設備も整っており、**学業に励む環境が整っているという印象を受けた**。注射を打つ体験は興味深かったが、難しかった。
- まだ設立されてあまり時間がたっていないと聞いていてどんな施設、設備があるのかを知りたいと思っていたので今日は有意義な時間を過ごせたと思います。中部学院大学の利点や奨学金制度の確認などもできてよかったです。